

決算審査スケジュール

9月

30日 本会議
予算決算常任委員会 全体会

決算関連議案が本会議で上程され、予算決算常任委員会に付託する。その後、全体会で令和5年度の決算関連議案13件を4つの分科会に送付することが決定する。

10月

9日 予算決算常任委員会 分科会
15日

市の決算は多岐にわたるため、4つの分科会（総務・建設産業・文教・健康福祉環境）に分かれ、それぞれ担当の分科会で専門的に審査する。

12ページで
Pick up !!

18日 予算決算常任委員会 全体会
討論と採決を行う。

23日 本会議
予算決算常任委員長から決算関連議案についての審査結果報告の後、討論と採決を行う。

市議会が注目した事業はコレ！

民生費

重層的支援体制整備事業

複雑化・複合化した課題を抱えた市民ニーズに対応するため、「断らない相談支援」等を一体的に実施し、重層的な支援体制を整備した。

3,391万円

衛生費

ゼロカーボンシティやお推進事業

家庭・事業者向けに再生可能エネルギー設備等の導入支援や、二酸化炭素排出量実質ゼロを目指した啓発を行った。

4,632万円

教育費

小規模特認校における
特色ある教育推進事業

桂中学校等における小規模化対策として、小規模特認校制度を導入し、特色ある教育の推進のため講師を配置した。

3,672万円

土木費

近鉄河内山本駅周辺整備事業

駅周辺整備にかかる関係機関協議や、河内山本駅踏切から五月橋交差点までの道路改良工事等を行った。

1億4,253万円

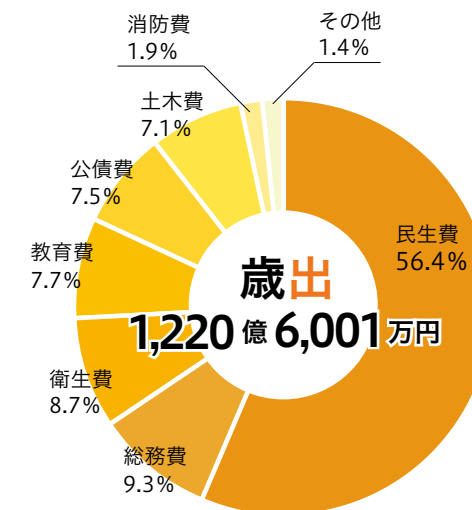
令和5年度
決算審査

八尾市のお金の使われ方を
委員会で詳しく審査



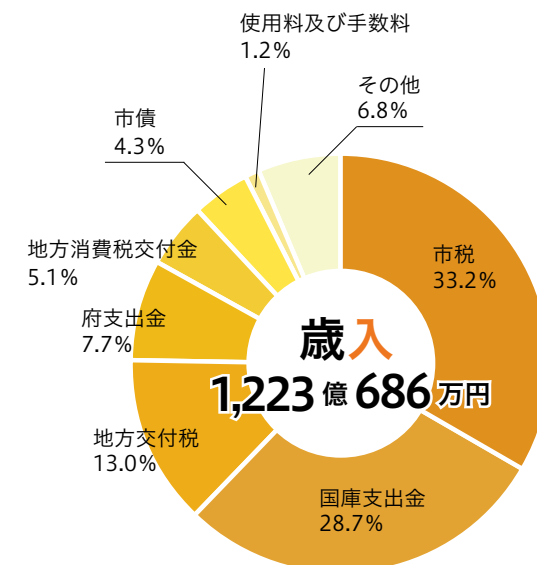
予算が適正で効率的に使われていたかなどをチェックし、市民の皆様の税金の使われ方を市議会で最後までしっかり確認します。

< 一般会計 >



- ①民生費688億9,043万円
(子育て支援、障がい者・高齢者の福祉などの社会保障にかかる経費)
- ②総務費113億7,899万円
(庁舎管理、市税の賦課徴収、戸籍の管理、選挙などにかかる経費)
- ③衛生費106億1,676万円
(予防接種や健診などの保健事業、ごみやし尿の収集処理、保健所の運営などにかかる経費)
- ④教育費94億3,920万円
(学校教育や社会教育などにかかる経費)
- ⑤公債費91億6,084万円
(借金の返済金)
- ⑥土木費86億2,321万円
(道路、公園などの整備や、維持管理などにかかる経費)
- ⑦消防費23億6,543万円
(消防や救急などにかかる経費)
- ⑧その他15億8,515万円
(産業費、議会費など)

- ①市税405億4,503万円
(個人・法人市民税、固定資産税などの市に納めていただいた税金)
- ②国庫支出金350億8,974万円
(市が行う特定の事業に対して、国が負担・補助したお金)
- ③地方交付税159億3,494万円
(市民の皆さんが国に納めた税金から、市の財政状況に応じて国から交付されるお金)
- ④府支出金94億7,709万円
(市が行う特定の事業に対して、府が負担・補助したお金)
- ⑤地方消費税交付金62億990万円
(市民の皆さんが納めた消費税の一部)
- ⑥市債52億287万円
(長期間使われる公共施設の整備にかかる借入金)
- ⑦使用料及び手数料15億233万円
(市の施設を利用したときや、証明書を発行した際に支払っていただいたお金)
- ⑧その他83億4,496万円
(寄附金、諸収入、繰越金など)



一般会計・その他の会計
全て
認定
しました

		歳入 (千円)	歳出 (千円)
特別会計	国民健康保険事業特別会計	27,556,795	27,441,980
	財産区特別会計	1,517	1,517
	介護保険事業特別会計	28,961,118	28,807,752
	後期高齢者医療事業特別会計	8,047,645	7,860,336
	土地取得事業特別会計	986,385	986,385
	母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計	112,808	35,724

		収入 (千円)	支出 (千円)
公営企業会計	病院事業会計	収益的収支	14,185,597
		資本的収支	15,575,003
	水道事業会計	収益的収支	1,345,356
		資本的収支	2,248,296
	公共下水道事業会計	収益的収支	5,834,173
		資本的収支	5,247,742



QRコードから、全ての委員会の映像を見ることができます。

意外と知らない！？

議員の1日をウォッチング！

ー 市議会議員がどのような公務や議員としての活動を行っているか、「とある1日」を紹介しますー

議員活動の一例です

議会のない日

	起床、朝食	6:00	6:00
	メールチェック	7:00	7:00
	駅での街頭挨拶	8:00	8:00
	登庁	9:00	9:00
	現地確認	10:00	10:00
	市民相談	11:00	11:00
	昼食	12:00	12:00
	担当部署との話し合い	13:00	13:00
	個人質問の原稿作成	15:00	15:00
	所属団体の会議へ参加	17:00	17:00
	帰宅、夕食	18:00	18:00
	SNS での情報発信	20:00	20:00

その他の日には...

- ・一部事務組合や審議会に市議会代表として出席
- ・他市の施策の調査や現地の視察
- ・研修へ参加
- ・市議会での活動を伝える広報紙の作成
- ・質問のための資料収集 など

議会のある日

	起床、朝食	6:00	6:00
	メールチェック	7:00	7:00
	登庁、会派会議	9:00	9:00
	本会議 開会	10:00	10:00
	市民相談	11:00	11:00
	昼食	12:00	12:00
	本会議 再開	13:00	13:00
	本会議 終了	15:00	15:00
	市民相談	16:00	16:00
	議案について研究	17:00	17:00
	帰宅、夕食	18:00	18:00
	SNS での情報発信	20:00	20:00

その他の日には...

- ・議会運営委員会
- ・各派代表者会議
- ・委員会での議案審査
- ・事前協議
- ・意見書調整会議
- ・幹事長会議
- ・議会だより編集委員会 など

Pick up !!

決算審査

を見てみよう！

一般会計、特別会計、公営企業会計について、予算決算常任委員会の4つの分科会で令和5年度の市の決算を詳しく審査しました。

予算の使い方が適正であったか、効果や効率はどうだったかなどを審査する中、議員からどのような質疑があったのか、その内容について紹介します。

文教分科会

乳幼児健康診査事業費

決算額 約 5,172 万円



Q 令和5年10月から助成を開始した新生児聴覚検査と、3歳6か月児健康診査時の視覚検査において屈折検査を導入するために要した費用の決算額及び効果は。

A 新生児聴覚検査に要した費用は約423万円であり、屈折検査の導入に要した費用は約330万円である。両検査ともに、要精密検査となったお子さんを適切に医療機関に繋ぎ、早期に治療を開始することができた。

総務分科会

消防費

決算額 約 23 億 6,543 万円



Q 近隣市との広域連携による消防業務の効率化の実施に向けて、令和5年度にどのような検討を行ったのか。また、広域連携を行うメリットは。

A 大阪府域東部ブロックを構成する市町村における消防の会議体において、消防官同士の意見交換会を実施した。広域連携をすることで、人員配置の効率化と充実、また、指令の共同運用や車両の共同整備等の連携をすることで、消防体制の基盤強化や住民サービスの向上が図られる。

健康福祉環境分科会

市立病院事業費

決算額 約 155 億 7,500 万円



Q 市立病院における令和5年度の出産件数が、615件と例年に比べ約20%減少している要因は何か。

A コロナ禍で全国的に出産数が減少しており、本院においても影響があったと考える。従来の800件を目標に出産を受け入れる体制は現在も維持しており、本院での出産希望者を増やす取り組みとして祝い膳のリニューアルや、無痛分娩等の実施に向けた検討を行っている。

建設産業分科会

産業立地誘導推進事業費

決算額 約 4,887 万円



Q ものづくり集積促進奨励金の令和5年度の交付実績は。また、事業者に対して、本市でものづくり事業をするのにどのようなメリットがあるとPRしているのか。

A 最長で5年間交付される本奨励金は、令和5年度において33件の交付があり、その内6件が新規での交付となった。本市でものづくりをするにあたり、中小企業サポートセンターによる支援や企業間のコーディネート創出など、ソフト面での支援を充実させ、多様な事業など、より行いやすい環境を整えていることをPRしている。